

授業概要

この授業では、英語圏（特にイギリス）の文学におけるユーモアというテーマのもと、主だった作家・作品を取り上げつつ、その文学世界の一端を講義する。文学にまつわる基礎的な事項（時代背景、用語等）も学習する。この授業の目的は、作品の一部抜粋（日本語訳・原文）に触れつつ、英語圏の文学に関する基礎的な教養を身につけることにある。なお毎回の授業の最後に、授業内容に関連した課題演習（提出）を行う。

授業計画

第1回	ガイダンス（授業内容、授業計画、授業のやり方の説明等）
第2回	ジェフリー・チョーサー
第3回	ウィリアム・シェイクスピア
第4回	ベン・ジョンソン
第5回	ジョナサン・スウィフト
第6回	ヘンリー・フィールディング
第7回	ジェイン・オースティン
第8回	チャールズ・ディケンズ
第9回	ルイス・キャロル
第10回	ジェローム・K・ジェローム
第11回	P・G・ウッドハウス
第12回	イーヴリン・ウォー
第13回	R・D・ウィングフィールド
第14回	A・A・ミルン
第15回	まとめ
第16回	学期末試験

到達目標

この授業の到達目標は、イギリスという英語圏文学に関する基礎的な知識（作家・作品名、用語等）を身につけることである。

履修上の注意

授業開始後 30 分を超えて遅刻した場合は欠席扱いとするので、注意すること。

予習・復習

授業の予習・復習については必要に応じて指示するが、出来る限り、授業で取り上げる作家の作品を読んでおいてほしい（訳本で可）。

評価方法

学期末試験 65%、提出物 25%、授業参加 10%。

テキスト

プリント及び Power Point を用いる。また DVD 等も活用する。